

# さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.1023  
2024.7.28

日本共産党さいたま市議会議員団  
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165  
ご意見・ご要望はこちらにお寄せください



発行

松村 としお とば めぐみ  
久保 みき たけこし 連  
金子 あきよ 池田 めぐみ

## 市民に寄り添う 市政実現を求めて

### 6月議会報告会



7月13日、6月議会報告会を大宮ソニックシティ（大宮区）で開催し、50名を超える市民が参加しました。

はじめに松村としお団長が6月議会全体を振り返り、老人福祉介護施設グリーンヒルうらわの廃止案が可決されたことを報告しました。議員や行政の役割は住民福祉の増進であるはずなのに、日本共産党さいたま市議団をのぞくすべての会派がオール与党の構図で賛成しました。

また、ごみ焼却場への家庭ごみの持ち込み費用の大幅値上げの議案について、「これまで100kgまで無料だったものが10kgまで無料になり、市民負担はこれまで約800万円だったものが約1億1000万円になる」と話すと、会場からため息の声が出ました。市は値上げの理由を「財政難だから」としていますが、補正予算では、新市庁舎設計のための予算について400億円から減らす努力がされていないことが明らかになり、福祉の切り捨てや住民サー

ビスの削減が激しくおこなわれている一方で、豪華なハコモノにはお金をつぎ込むさいたま市の姿勢が浮きぼりになったと指摘しました。

### 暮らしの切実な問題を取りあげる

次に、一般質問について報告がありました。とばめぐみ市議から「特別障害者手当について、ケアマネージャーにこの制度を知らせてほしい」と提案し、今後は要介護3以上の人に送る紙おむつ利用等の案内資料に、特別障害者手当の説明の掲載を検討する」という答弁を引き出したことを報告しました。

住民の暮らしの足の確保については、交通政

策を比較すると、交通局も、市営交通も、民間支援もないのは政令市のなかでさいたま市だけであり、民間路線バスに頼っている実態があります。そのため、民間路線バスへの財政的支援を市に求めたところ「交通事業者と定期的に意見交換をおこない、補助金による支援のあり方は、有意性を含めて検討する」という歯切れの悪い答弁でした。とば市議は「市の支援を今後も強く求めている」と話しました。

つづいて金子あきよ市議から、「沼影市民プールは4月から解体工事が強行されているが、代替プール計画については市民の要望を聞き、説明し、理解を求めながら進めるべき」と求め、市からは「検討の際には、市民の声を聞く機会を設ける。アイススケート場などの導入機能について検討していく」という前向きな答弁があったことを報告しました。また、支援が必要な人への大災害時の避難については、市の「避難行動要支援者名簿」のとりくみについて確認したほか、墨田区の錦糸公園の視察を受け「墨田区のような民間と連携した福祉避難所の設営」について質問すると、「災害時の迅速な開設を含め福祉避難所を充実していくことは重要。他自治体も参考にしながら検討する」という答弁があったことを明らかにしました。

### シントシティの子どもは2学区に

たけこし連市議は、大宮区に建設された大規模マンション「シントシティ」の児童が、大宮南小学校だけでは受け入れきれず、浦和区の上木崎小学校も選択可能になることを報告。シントシティの建設により、このままだと2029年度には児童推計1688人（56学級）の超大規模校になる大宮南小学校ですが、上木崎小学校を選択可能にすると1265人（44学級）に減り、一方で上木崎小学校は、1337人（44

学級）に増える見込みであることを報告。たけこし市議は「都市開発を優先させる姿勢と公共施設建設のアンバランスさに問題があり、人口を呼び込むならば、必要な学校などの公共施設をつくるべき」と強調しました。

司会をつとめた池田めぐみ市議からも、市は児童生徒の増加を把握しきれず、北浦和小学校（浦和区）でも、特別教室を次々と普通教室に転用している実態が報告されました。

会場からの質疑応答では、「大宮小学校の建替時には校庭を残してほしい」「学童保育について市は本気で考えるべき」「市の防災について女性の視点も重視すべきでは」などさまざまな声が出され、各市議が回答しました。一方で「西区の指扇小学校工事について公民館と一体化という話があるが、進捗が知りたい」という質問がありましたが、報告会後に確認すると、西区の市議には説明されていたことが分かり、今後、日本共産党の議員がいない行政区の情報についても、市から会派に説明してもらうよう要望することになりました。

日本共産党さいたま市議団はこれからも、みなさんの声を聞きながら、市民に寄り添う市政実現のため一丸となつてとりくみます。

### 参加者の感想

- さいたま市は、市民に冷たい
- 福祉の切り捨てを、市当局が主体となって提案していることに驚いた
- 市議団ニュースだけでは分からないことを知ることができてよかった
- 少人数でも共産党市議団の力はすごいと思った
- 市の現状、市の態度がよくわかった。今後も議会報告会を続けてほしい

# グリーンヒルうらわ廃止などの議案に反対

## 6月議会 本会議討論



6月28日、6月議会最終本会議で、金子あきよ市議が会派を代表して議案と請願に対する

討論にたちました。

施設老朽化や民間事業者の参入による環境整備を理由に、老人福祉介護施設グリーンヒルうらわ（緑区）を廃止するという議案は、今議会で大きな議論となりました。金子市議は「指定

管理料を引き上げて運営し、修繕をおこなうことは、福祉行政としてやるべきことであり、市はできないのではなくやらないだけ、やる気がないだけだ」と批判しました。

市立高齢者デイサービスセンターを廃止する条例に対して、「国が介護報酬削減の検討を進めるなか、介護業界の人手不足は深刻で、民間事業者は事業の安定的な運営に苦慮している。市が果たすべき責任はますます大きく、市立施設の廃止はこれに逆行するもの」として反対しました。

清掃センターにごみを持ち込む場合の処理手数料が12倍もの値上げとなる「廃棄物の処理

及び再生利用に関する条例の改正」議案について「市民負担は約800万円から1億1000万円になり、あまりにも重い。引越しや死亡による片付けなど、一時的に多量にごみを処分しなければならない市民の特別な事情を無視しており、認められない」と主張しました。

今議会を通して、福祉の削減を進める一方で、市民負担の増加を求め、市民の願う施策・制度の実現には背を向けるさいたま市の冷たい姿勢が明らかになりました。党市議団は、市民の福祉増進のために本来の公共の役割を果たすさいたま市政を実現するため、今後も力を尽くします。

### ■ 2024年6月議会採決表 (○=賛成、×=反対) ※市長提出議案40件のうち31件に賛成(77.5%)、9件に反対(22.5%)

	共産	立憲	公明	さいたま 自民	自民 さいたま	維新	無所属 みらい	無所属				
								吉田 一郎	川村 準	佐藤 征治郎	中山 淳一	浜口 健司
令和6年度さいたま市一般会計補正予算(第1号)(新庁舎移転建設費400億円)	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○
さいたま市介護老人保健施設・老人福祉施設グリーンヒルうらわ条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○
さいたま市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例の一部改正(持ち込みごみの有料化)	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
埼玉県後期高齢者広域連合の規約の変更(現行の保険証廃止)	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○
酷暑から市民の命を守る対策の拡充を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
アメリカの臨前核実験に抗議することを求める請願	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×
高齢者福祉複合施設「グリーンヒルうらわ」に関する請願	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×
加齢性難聴者のための補聴器購入助成を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×

## 市有地の不適正売却

# 都市開発のゆがみも

ことが記載されています。市有地を売却した職員の動機はまだ不明確です。また報告には、問題の職員が「人員不足のなか、自分自身も業務過多になっていて、仕事を進めなければいけないという焦りもあり、判断力も鈍っていた」と述べていたこと、所長(当時)が「土地売買契約について、局長までの決裁が必要であるとの認識がなかった」と述べ、手続きの不理解があったことが書かれています。

松村市議は真相究明を引き続き求めるとともに、「人員増」の必要性と「まちづくり事務所」など開発関連の部署が市内に多数分散していることが職員配置に影響していないか指摘しましたが、いずれも明確な答弁はありませんでした。松村市議は「都市開発を多数進めている市政のゆがみも無視できない」と話します。



与野駅西口の区画整理事業に関わって適正な手続きを踏まずに区画整理地内の市有地が売却されたことに関して6月27日に「調査検討会議」による調査状況と再発防止策についての報告が本会議でおこなわれ、松村としお市議が6月28日に質疑をしました。

今回の調査報告では売却に直接関わった職員が、上司である与野まちづくり事務所所長(当時)に土地売買について相談していること、まわりの職員から「正規の手順を踏んでいないが、それでもやむをえない」というようなことを当該職員が所長に話していた」という証言があった

## あなたの身近な市議会議員です



緑区  
松村としお



桜区  
久保みき



南区  
金子あきよ



見沼区  
とばめぐみ



中央区  
たけこし連



浦和区  
池田めぐみ